

**製品名: PDHA1 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM82963**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2a
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	43 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	PDHA1
別名	PDHA; PDHAD; PHE1A; PDHCE1A
遺伝子 ID	5160.0
SwissProt ID	P08559
免疫原	大腸菌で発現したヒト PDHA1 (AA: 241-390) の精製組換え断片。

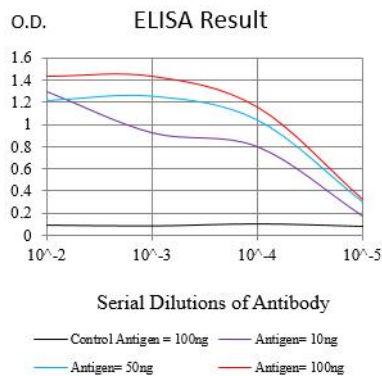
**背景**

ピルビン酸脱水素酵素 (PDH) 複合体は、核コードされたミトコンドリア多酵素複合体であり、ピルビン酸からアセチル CoA と CO<sub>2</sub> への変換全体を触媒し、解糖系とトリカルボン酸 (TCA) 回路との主要な連結を担っています。PDH 複合体は、ピルビン酸脱水素酵

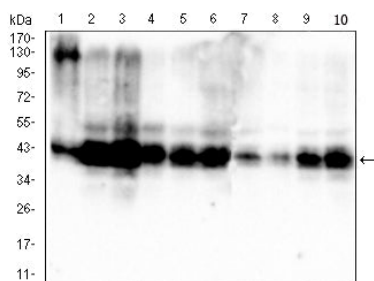
素 (E1)、ジヒドロリポアミドアセチルトランスフェラーゼ (E2)、リポアミド脱水素酵素 (E3) の3つの酵素成分の複数のコピーで構成されています。E1 酵素は、2つの $\alpha$ サブユニットと2つの $\beta$ サブユニットからなるヘテロ四量体です。この遺伝子は、E1 活性部位を含む E1 $\alpha$ 1 サブユニットをコードし、PDH 複合体の機能において重要な役割を果たしています。この遺伝子の変異は、ピルビン酸脱水素酵素 E1 $\alpha$  欠損症およびX連鎖性リー症候群と関連しています。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが見つっています。

## 研究分野

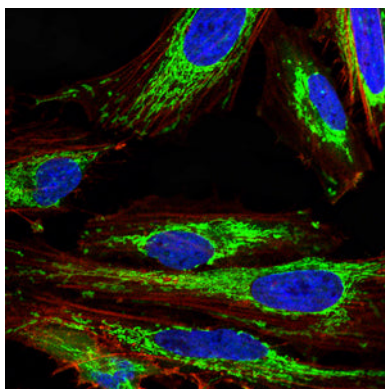
## 画像データ



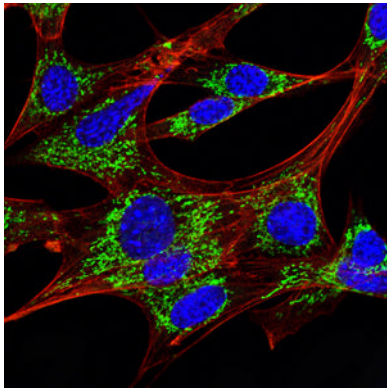
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



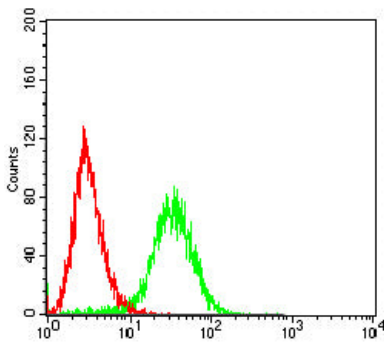
PDHA1 マウス mAb を用いた HepG2 (1)、Hek293 (2)、HL-60 (3)、SK-OV-3 (4)、PC-3 (5)、PANC-1 (6)、NRK (7)、C2C12 (8)、C6 (9)、および PC-12 (10) 細胞溶解物に対するウエスタンブロット解析。



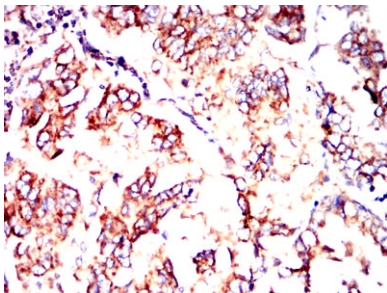
PDHA1 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



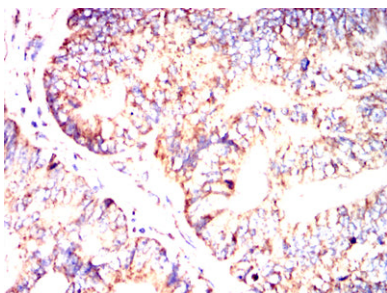
PDHA1 マウス mAb (緑) を用いた NIH/3T3 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



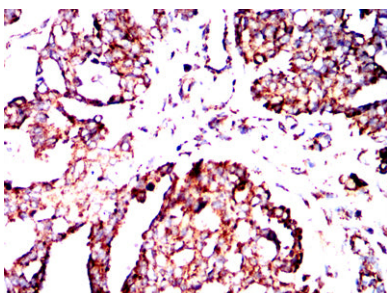
PDHA1 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。



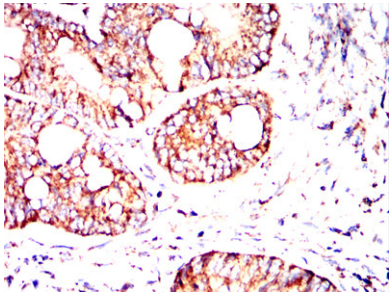
PDHA1 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト肺癌組織の免疫組織化学分析。



PDHA1 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト大腸癌組織の免疫組織化学分析。



PDHA1 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト乳がん組織の免疫組織化学分析。



PDHA1 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト直腸癌組織の免疫組織化学分析。